

6月は「環境月間」です

身近なことから はじめましょう

環境問題は、私たち一人ひとりに課せられた身近な問題であり、また、とても大切な問題です。

特に問題とされているのは、温室効果ガスが大量に増えたことによる「地球温暖化問題」です。

家庭から出る温室効果ガスの量は年々増加しており、気温の上昇を抑えるには、私たちが日々の生活でどれだけ温室効果ガスを出さないようにできるにかかっています。

温室効果ガスを抑えるために例えば、エネルギーを効率的に使って消費量を節約する「省エネルギー製品」に換えることで、環境への負担が少なく、地球温暖化防止に役立ちます。

温暖化対策を 実施してみませんか

町では「五霞町役場温室効果ガス削減計画（第3次改定版）」に基づき、平成32年度までに平成17年度対比で15.2%の温室効果ガスを削減することを目的に様々な取組を実施しています。

- ①空調設備
 - ・冷房の温度は28℃に設定する
 - ・空調のフィルターを清掃する
- ②冷蔵庫
 - ・庫内の温度調節をする
 - ・詰め込みすぎない
 - ・無駄な開閉をしない

家庭でできる 省エネのポイント

照明機器

年間のCO₂削減
年間約38.1kgの
CO₂削減
年間約1,850円の
節約

白熱電球を電球型蛍光灯に取り替える

エアコン

年間のCO₂削減
年間約13.7kgの
CO₂削減
年間約670円の
節約

冷房28℃
冷房時の室温は28℃を目安に

冷蔵庫

年間のCO₂削減
年間約47.9kgの
CO₂削減
年間約2,320円の
節約

冷蔵庫の設定温度を適切にし、ものを詰め込みすぎない

電気ポット

年間のCO₂削減
年間約48.7kgの
CO₂削減
年間約2,360円の
節約

長時間使用しないときはプラグを抜く

グリーンカーテンの活用

ゴーヤやアサがおも利用して、自然のカーテンをつくることにより室温が約2～3度低くなります

出典：(財)省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」等

とができる温暖化対策を紹介いたしますので、みなさんも実施してみませんか。

役場での取り組みについて

③家電

- ・使用しない家電のコンセントを抜き、待機電力を削減する
- ・白熱電球をLED電球に交換する
- ④その他
 - ・グリーンカーテンを設置する



グリーンカーテンとは、ヘチマやゴーヤ、アサガオなどのつる性の植物を植え、窓の外をつるで覆うことで、夏の日差しを和らげ、室温の上昇を抑える効果があるといわれています。

○お問い合わせ

生活安全課 生活環境G
☎(84)3618 (直通)

柴又100Kが開催されます

(政策財務課)

6月4日(日)、柴又100K(東京⇄埼玉⇄茨城の道)実行委員会の主催により、100kmマラソン「第5回柴又100K(ヒヤッケイ)」が開催されます。

コース沿道での心のこもった声援をお願いします。

○お問い合わせ

政策財務課 政策G
☎(84)1111(内線223)

東京都葛飾区の柴又公園をスタート、江戸川沿いの堤防を北上、五霞町で折り返して柴又公園へ戻るコースとなっています。五霞町の折り返し地点には、ランナーが食事や休憩ができる「五霞町レストステーション」が設置され、多くのランナーに利用されます。

ランナーを元気づける 沿道声援を

全国から集まる約2,500人のほか、コース内の自治体でタスキをつなぐ「小学生100人×1kmリレー」に参加する小学生など、多くのランナーが町内コースを午前9時30分から午後3時30分頃まで通過します。

ランナーが気持ち良く走れるよう、また、五霞町が思いやりのある素敵なまちであることを感じてもらえるように、



昨年の様子(五霞町レストステーション)